

ISBM2024 参加報告

鳥取大学整形外科 柳樂慶太

この度、第 44 回日本骨形態計測学会にて‘**国際骨形態計測学会 2024 Travel Award**’を受賞し XVIth Congress of international soci XVIth Congress of the International Society of Bone Morphometry (ISBM 2024) in トロントに参加させていただきましたのでご報告いたします。

また、もう一つ報告がありますが、ISBM2024 より‘**Juliet Compston Travel Award for Clinical Research in Morphometry**’を受賞いたしました！この賞は骨粗鬆症と代謝性骨疾患の病態生理と治療に関する理解を大きく前進させることに貢献した Dr. Juliet Compston と ISBM により創設されたもので、骨粗鬆症と代謝性骨疾患に関する臨床研究を積極的に行っている、若手から中堅の医師が対象とされています。骨形態計測学会からの Travel award の受賞が決定した後、ISBM2024 の学会ホームページを確認したところ、~~×~~切直前であったが各 award のうち、臨床医が申請可能なこの award へ応募し、今回のダブル受賞に至った次第です。受賞した演題名は「**月面重力が踵骨の骨代謝と踵立方関節の骨軟骨複合体に与える影響**」[**Effects of lunar gravity on calcaneal bone metabolism and the microstructure of osteochondral unit in the calcaneocuboid joint**]です。この研究は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)の第 4,5 回軌道上のマウス飼育ミッションで「きぼう」船内にしか存在しない世界で唯一の微小重力/人工重力環境を有する生物実験装置にて飼育されたマウスの後肢掌(両下肢)をシェアすることができたことによる JAXA との共同研究です(2022 年度「きぼう」利用マウスサンプルシェアテーマ募集に応募し選定)。そしてこの貴重なサンプルの非脱灰標本を作製し、月面重力環境飼育が関節軟骨の軟骨内骨化へ与える影響を骨・軟骨形態計測を用いてまとめることができました。JAXA の皆様と素晴らしい非脱灰標本を作製してくださった伊藤骨形態計測研究所の皆様には感謝いたします。

今回の ISBM では講演会場は 1 会場しかなく、円テーブルを囲みながら全員で口演を聞くというスタイルで、とてもアットホームな雰囲気であり、それゆえに討論が活発に行われていました。また 1 日目の昼には円卓のグループでいくつかのテーマについて討論する新たな試みがあり、イメージとしては学生のグループワークのようで、とても斬新でした。ただ、今回発表する機会をいただいていた自分にとってはこの討論が盛んな雰囲気がとてもなくプレッシャーとなったのは言うまでもありませんが……発表ではなんとか伝えたいことは伝えることができたのでギリギリ合格ラインを超えたと評価しています(あくまでも自己評価です)。

今回は発表だけでなく、Welcome reception やトロント大学で行われた Gala dinner 等でも大変濃密な時間を過ごすことができました。また、現地参加の北海道大学の飯村先生、Duke 大学留学中(昭和大学)の石川先生、産業大学の塚本先生、東大の辻先生とも交流を深めることもできました。全てが貴重な経験であり、今後の研究・臨床に必ず役立てて行きたいと思えます。学会の様子と短い時間にできたトロント観光の写真も報告させていただきます(Fig1-4)。

最後になりましたがこのような機会を与えていただけたことに心より感謝申し上げます。

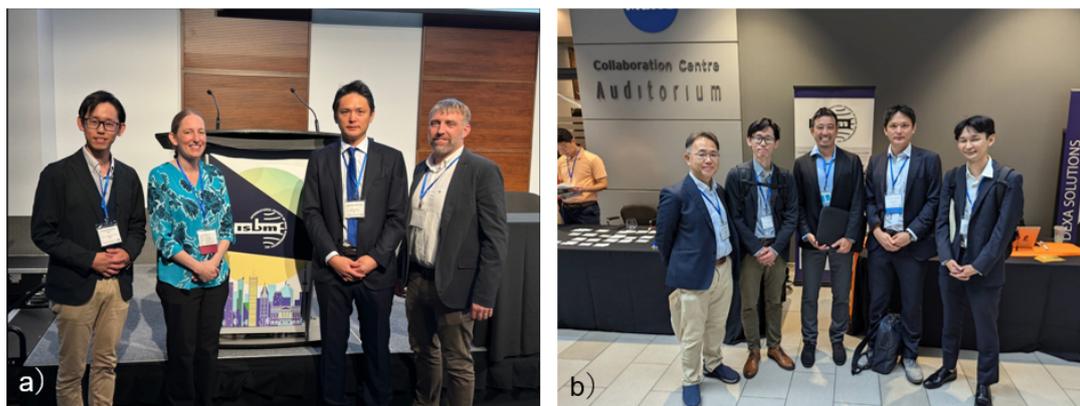


写真1. a) 産業医科大学の塚本先生(左)と本&次期学会長の Dr. Erica Scheller & Dr. Joel Boerckel と私。b) 私と塚本先生以外に参加されていた日本のメンバーと; 左) 北海道大学の飯村先生、中央) Duke 大学留学中(昭和大学)の石川先生、右) 東京大学の辻先生。



写真2. a) b) 口演時の写真。緊張 Max でしたが最後は開き直って発表できました！

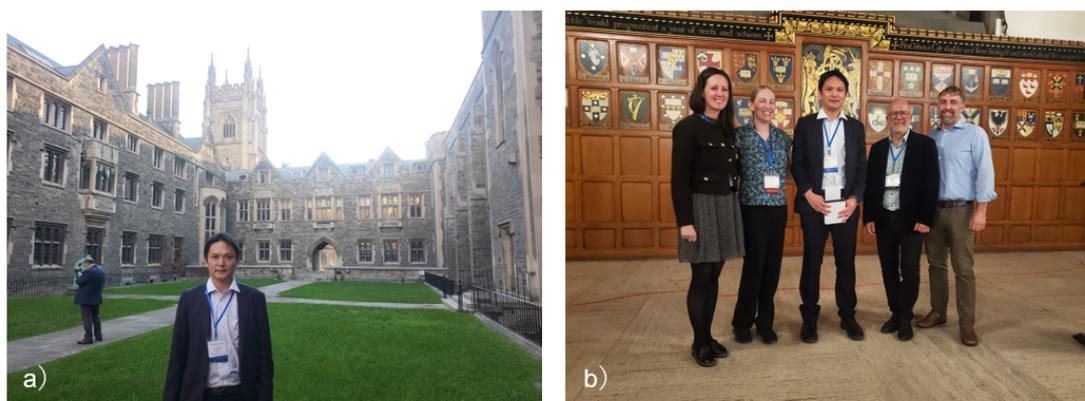


写真3. a) Gala dinner が行われたトロント大学 Hart House の中庭。b) 授賞式の写真。



写真 4. a) ロイヤル・オンタリオ博物館; 恐竜の化石がインパクト大(写真は辻先生と)。
b, c) CN タワー; トロントの街並みを一望でき、時差ボケ中でも楽しめました!